

せいかつにほんごきょうしつ 生活日本語教室だより にせんじゅうよねんいちがつごう  
**2014年1月号**

◇今月のトピックス◇

① お正月

② 「茶会に参加して」… 戴 琬真さん (台湾)

③ 年末の食事会

しょうがつ  
お正月



「明けましておめでとうございます」

1月1日の朝はこの挨拶が始まります。

玄関には門松を立て、部屋には鏡餅を供えて、

家族そろっておとそを飲んだり、

おせち料理やお雑煮を食べて新年を祝います。

友人、知人から来た年賀状を見るのも楽しみです。

良い年になりますように。



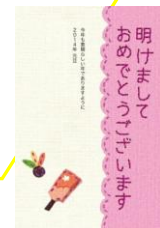
お雑煮



おとそ



おせち



年賀状

A Happy New Year! 英語

新年快乐! 中国語

Chúc mừng năm mới! ベトナム語

С Новым Годом! ロシア語

새해 복 많이 받으세요! 韓国語

Bonne Année! フランス語

Selamat tahun baru! インドネシア語

Feliz Ano Novo! ポルトガル語

## がくしゅうしゃ よ たいけんだん 学習者さんから寄せられた体験談

たい わんちえん たいわん え どうきょう えん ちやかい さんか かんそう よ  
戴 琬真 さん (台湾) が江戸東京たてももの園のお茶会に参加された感想を寄せてくださ

いました。茶道の奥深さが伝わってきます。

### ちやかい さんか たい わんちえん 「茶会に参加して」 戴 琬真

じゅうがつ は つ か ともだちふたり え ど えん にしかわけ ちやかい い ひつよ あめ  
10月20日、友達二人と江戸たてももの園の西川家の茶会に行きました。その日強い雨が

ふ にしかわけ ひろ わしつ すわ あまおと き あき けしき がら すまご  
降っていました。西川家の広い和室に座って、雨音を聞いて、秋の景色をガラス窓越しにみ

ていました。茶会が徐々に静かに始まりました。

こんかい おとこ さどう せんせい はじ せんせい うつく き こえ  
今回、男の茶道の先生を初めてみました。先生たちは美しいきものを着て、やさしい声

ていねい ぜんご か もの せつめい わしつ きぶん か わたし ころろ あんてい  
で、丁寧に禅語の掛け物を説明し、和室の気分は変わりました。私の心も安定しました。

さいしよ きせつ かし はな かたち なか やさ あじ  
最初いただきました季節のお菓子は、花みたいな形の中に優しい味のあるこがありました。

かわい かし びじゅつひん まちが おも ひとくちひとくち にほん  
そんな可愛いお菓子は美術品に間違いなかったと思いました。ゆっくりと一口一口、日本の

とくべつ あま あじ しょうみ  
特別な甘い味を賞味できました。

あいだ おとこ せんせい ちや ゆ ちやわん なか い  
その間、男の先生はお茶をたてていました。お湯を茶碗の中へ入れて、

ちやせん ま まっचा かんせい ちや つく  
茶筌でかき混ぜて、お抹茶を完成させました。お茶を作るにはいろいろな

こま さどうぐ ひつよう みずさ ちやわん い み ものがたり も あめ  
細かい茶道具が必要です。水差しから茶碗まで、べつべつの意味と物語を持っています。雨

ふ あき ひ さむ りょうて あたた ちやわん も ちや の さき  
が降っている秋の日は寒かったです。両手で温かい茶碗を持って、お茶を飲んで、先のお

かし あじ おぼ ほんとう しあわ  
菓子の味を覚えていて、本当に幸せでした。

ういーくでい しごと きんちょう すとれす おお からだ あたま やす  
ウィークデイは仕事で緊張しているし、ストレスも多いしあまり体と頭が休まりませ

ん。でも、茶の儀式の中は、時間が止まったように感じます。お茶を一服したら、心と神経



は静かになって、<sup>げんき</sup>元気にもなりそうです。お茶を飲む<sup>じかん</sup>時間は、自分の<sup>からだ</sup>体が<sup>あたま</sup>頭と<sup>だんわ</sup>談話することになります。お茶は<sup>こころ</sup>心の<sup>くすり</sup>薬だと思<sup>おも</sup>います。

## ねんまつ しょくじかい 年末の食事会

12月21日（土）は年内最後の<sup>じゅぎょう</sup>授業。朝は霜柱も立つ<sup>あさ</sup>寒い日でしたが、<sup>じゅぎょう</sup>授業のあとスタッフが用意した<sup>とんじる</sup>豚汁や<sup>つもの</sup>漬け物、<sup>くだもの</sup>果物で<sup>しょくじかい</sup>食事会が開かれました。今回はスタッフに感想や<sup>えピソード</sup>エピソードを聞いてみました。

<sup>がくしゅうしゃ</sup>学習者の皆さんもおにぎりを作り、<sup>おお</sup>大きさも  
<sup>だいちゅうしょう</sup>大中小あり、<sup>なか</sup>中に何を入れようかと<sup>しゃべ</sup>お喋りしながら<sup>たの</sup>とても楽しそうでした。  
<sup>おな</sup>同じテーブルの人たちを見ていると、おにぎり  
のごはんも<sup>しろ</sup>白いままのものより、<sup>ふりかけ</sup>ふりかけをかけたものを<sup>この</sup>好んで<sup>た</sup>食べている<sup>ようす</sup>様子が伺<sup>うか</sup>えました。



<sup>とんじる</sup>豚汁は<sup>ほんとう</sup>本当においしかったです。みんなで<sup>ぶんたん</sup>分担して持ち寄った<sup>ぐざい</sup>具材が一つの鍋の中で<sup>なべ</sup>一緒になって、  
<sup>さいこう</sup>最高のお味でした。おにぎりは、みんなで<sup>にぎ</sup>握って<sup>たの</sup>楽しかったですね。<sup>がくしゅうしゃ</sup>学習者の皆さんも<sup>たの</sup>楽しそうに<sup>じょうず</sup>上手に握<sup>にぎ</sup>っていました。<sup>わか</sup>若い人が<sup>ひと</sup>たくさん<sup>た</sup>食べる<sup>すがた</sup>姿はいいものです。<sup>かたづ</sup>片付けは、<sup>がくしゅうしゃ</sup>学習者の皆さんが<sup>てつだ</sup>手伝ってくださって、<sup>はや</sup>早く<sup>お</sup>終わりました。<sup>みな</sup>皆さん<sup>つか</sup>お疲れ<sup>さま</sup>様でした。

とんじる い かお  
豚汁にゆずを入れてなかったの、「香りが  
いいから入れてみて！」と言いますと、さっそ  
かお たし い にお い わん  
く香りを確かめ、「良い匂い！！」と言ってお椀  
なか い にほん かお たの  
の中に入れていました。日本の香りも楽しんで  
いただきました。



わたし さんかく じつえん  
私が三角のおにぎりの実演をしたら、  
さんかく よろこ  
「わあー、三角のおにぎりができた！」と喜ん  
ご りょうて つか かた れんしゅう  
でもらいました。その後、両手の使い方を練習  
つく はじ よろこ  
して、おにぎり作りを始めました。喜んで  
ほんとう うれ  
えて、本当に嬉しかったです。





かたづ いっしょ がくしゅうしゃ  
片付けも一緒にやってくださった学習者

だんせい がくしゅうしゃ うご すむーず  
さん。男性の学習者さんの動きがスムーズで

とてもよくやってくださり、びっくりしました。

じょせい がくしゅうしゃ ていねい さぎょう  
女性の学習者さんは、とっても丁寧な作業

で、お皿がピッカピカになりました。

さよなら せんせい なか  
サヨナラの時、「先生、お腹が  
ばんばん ぷく なか  
パンパンに膨らみました。」とお腹をさす  
がくしゅうしゃ  
っていた学習者さんがいました。



ごはんが炊けるのが遅くなって  
しまいました・・・



わざわ てん ふく  
「災い転じて福となす」ではありませんが、  
がくしゅうしゃ にぎ  
学習者さんにもおにぎりを握ってもらって、  
も あ よ  
かえって盛り上がり良かったのではないかと  
おも ちゅうごく らいす にぎ ぶんか  
思います。中国ではライス握るという文化  
な き おどろ にぎ らいす うえ  
は無いと聞き驚きました。握ったライスの上に  
つもの うめぼ かき み おおわら  
漬け物や梅干しを重ねているのを見て大笑い  
しました。

ことし ねが いた  
今年もよろしくお願い致します。

